

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 宝塚の会



たからづか

12年6月 No. 17
宝塚民商内 (部内資料) 発行責任者 松下修治
Tel 0797-86-4255 Fax 0797-86-4248

命とくらしを守る 県政への転換を 知事が代われれば、県民のくらしも変わる

第8回総会開かれる



バーに届けました。

○選考委員会は3回その後は代表幹事との合同会議も行って、候補者決定に向けて努力しています。

○役員提案では

自由法曹団の前田弁護士から松山弁護士への交代です。

幹事団体は変更なし。事務局メンバーも変更なし。会計監査はおふたりです。

○新たなホームページを製作中。

ツイッターやフェイスブックもすすめていることが報告されました。ぜひ、ホームページを見て下さい。

宝塚の会から発言

市長が代われれば、平和運動・原発ゼロ運動が大きく前進市民のくらしを守る立場に立つことができます

市長が代われれば、市民の暮らしもかわり変わります
知事を代え、
県民のくらしを守ろう



宝塚の会から松下事務局長が宝塚市政と県政について発言をしました。

私たちと交流の深い宝塚・中川市政が3年目を迎え、来年は市長選挙が行われます。

3年間の実績として、
①平和問題では「平和市長会議」「日本非核宣言自治体協議会」に新規加入し、すばやい取り組み。

②学校図書館に専任司書を配置するなど教育や子どもへの施策が大きく前進、今までの市政ではできなかったことを実現。まとめて「中川とも子と歩む会」はピラを作成し、全戸配布しています。

2012年中川とも子市長の施政方針

○ウイ・ラブ兵庫⑤ ○「変えよう兵庫県政」『原発ゼロ、自然エネのニュース4号・5号ルギーへの転換』を出して発行、FAXニュースは3種類発行、加入団体・地域の会のメン



②保育所待機児童ゼロをめざして2園建設(小林地区でさくらんぼ保育園と山本地区でも新たに新設予定)、

④原発事故を契機に「原子力発電に依存しないためのエネルギーのあり方を追及してい